



1/30

でっかく育ったよ!!

▼黒田五寸人参を収穫・販売▲

竹松小学校5年生の皆さんが、総合的な学習の時間で栽培した黒田五寸人参の収穫と販売を行いました。

大村特産の黒田五寸人参の栽培は、5月から地域の人の協力を得て行われ、この日は大きく育ったニンジンをみんなで協力して収穫しました。収穫されたニンジンは、2月1日に行われた報告会のあと体育館で販売され、売り上げた収益金は「ニンジン文庫」として学校図書の購入にあてられます。



1/30

森林づくりって大切なんだね

▼おおむらの森林ふれあい体験
および環境教育事業▲

県民の財産である森林をみんなで支えようと、中央小学校の5年生2クラス76人の生徒たちが「ながさき県民参加の森林づくり事業」に参加しました。

事前学習をすませた生徒たちは、東野岳町にある樹齢16年のヒノキが生える市有林に入り、枝打ちと間伐の体験をしたあと、「萱瀬スギ」などを見学し、森林の価値や森林づくりの大切さについて理解と関心を深めました。(表紙も同行事)



2/2

ひと足はやい成人式

▼郡・西大村中学校で立志式▲

昔の成人を意味する元服を迎えた14歳の節目を祝う「立志式」が、市内中学校の2校で厳かに行われました。

多くの来賓や保護者が見守る中、対象となる2年生の生徒の皆さんは、人生の先輩から贈られる言葉に真剣に耳を傾けていました。



1/30

みんなで食べるとおいしいね

▼ふれあい給食▲

全国学校給食週間と県地場産品使用推進週間にちなんで、ふれあい給食が行われ、市長や教育関係者が大村小学校を訪問し、子どもたちと一緒に給食を楽しみました。

この日は、郷土料理のチャンポンや長崎の特産品を使ったピワゼリーが献立で、地元で生産された新鮮で安全な食材を使った給食を、みんなでおいしくいただきました。



2/10
~11

収穫祭で地場産品をPR

▼長崎街道大村藩宿場まつり▲

市内の新鮮な農水産物や特産品を一堂に集めて、その良さを皆さんに知ってもらおうと、今年で3回目を迎える大村藩宿場まつりが、2日間にわたり中央商店街アーケードで開催されました。

会場には東彼杵郡の物産もあわせて並べられ、訪れた人たちは手に取って買い求めていました。また、○×クイズやもちつき大会など多彩なイベントが開催され、期間中約11,000人の人出でにぎわいました。

2/5

新たな「おおむらの食」を探る

▼市川森一氏講演会▲



「おおむらの食文化」と題して脚本家の市川森一氏による講演会が、郡地区公民館で開催されました。

この講演会は「大村の“こればい”特産品創造支援プロジェクト」にちなんで開催されたもので、ふるさとを離れてみてそのなつかしい味が忘れられないことや、特産品として認められるための条件など地元出身の市川氏の講演に、会場いっぱいにつめかけた皆さんは熱心に耳を傾けていました。

2/11

仲間の思いをタスキにつないで

▼第31回おおむら駅伝競走大会▲



絶好の駅伝日和に恵まれ、恒例の「おおむら駅伝競走大会」が野岳湖公園周辺道路で開催されました。

県内外から参加した72チームの選手の皆さんは、5区間16.5kmのコースをゴール目指してタスキをつなぎました。

各部門の優勝チームは次のとおりです。

- ◇一般の部 国道444号
- ◇選抜の部 パンくん

2/10

県境を越えてスポーツで交流

のこみ
▼能古見・萱瀬地区交流
グラウンドゴルフ大会▲



国道444号の平谷・黒木トンネルをはさむ萱瀬地区と佐賀県鹿島市の能古見地区の皆さんが、萱瀬中学校グラウンドで、グラウンドゴルフを楽しみ交流を深めました。両地区は、国道444号の平谷・黒木トンネルの開通を記念して平成11年から交流が始まり、この日のほかにも各種イベントが開催される時にはお互いの地区に出向き、年間を通して親睦を深めています。